



— 連携型中高一貫教育校 —
山瀬高校 学校だより
小瀬高 SPIRITS & PRIDE

平成 31 年度 第 2 号
茨城県立小瀬高等学校
平成 31 年 4 月 11 日

【平成 31 年度入学式】

9 日に、来賓の方々をお迎えして、入学式が行われました。保護者や在校生に見守られながら新入生 31 名（男子 13 名、女子 18 名）が入場する姿はとても初々しく感じられました。また、担任から呼名されると、張りのある元気な声で返事し、学校長より入学許可を受けました。

来賓祝辞では、本校 PTA 会長の鈴木こずえ様や同窓会会長の藤田佳史様から、高校 3 年間でどんな自分になりたいのかを見つけ、自分の言葉で夢を伝えること、本校の歴史と伝統に触れ、学ぶことの大切さを感じ、夢と希望を胸に志を立てることの大切さについての言葉をいただきました。

また、在校生代表歓迎のことばでは、小野瀬萌さんから、小瀬高校にはクラスの力を合わせて優勝を目指す球技大会や体育祭、学校全体が盛り上がり人で溢れる文化祭など様々な学校行事があり、たくさんの思い出を作りたいこと、創立 120 周年を迎えるにあたり、みんなで頑張って、小瀬校生として新たな歴史を作っていくことなど、歓迎のことばが語られました。

最後に、新入生を代表して内藤 瑠南さんが、校則を遵守し、勉強、部活動に励み、小瀬高校生として本分を尽くすことをしっかりとした口調で誓いの言葉を述べました。

本校教職員一同、新入生が一日でも早く高校生活に慣れ、夢と希望を持って楽しく高校生活が送れるように全力で応援・支援して参ります。どうか、保護者の皆様にも本校の教育方針にご理解をいただき、ご協力・ご支援を賜りますようお願い致します。



新入生 31 名



在校生代表歓迎のことば



新入生代表宣誓

常井校長先生 学校長式辞より

日本はまもなく時代の変わり目を迎えます。五月に新天皇が即位され、元号が平成から令和へと変わります。その令和の時代は、まさしくみなさんがその中心となって築いていく時代です。そこで力を発揮するための基盤を、土台をこの小瀬高校で培って下さい。みなさんの高校生活にあたって、三つのことをお話します。

第一に、学習活動に力を入れて下さい。本校の授業は、知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力の養成、主体的に学ぶ姿勢の育成が網羅されています。授業でそれらの身につけて下さい。

二つめに、小瀬高校は、県の一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業の重点校として多彩な体験型学習を行っています。その中で、将来にわたって主体的に生きていくための力である小瀬型学力や地域に貢献する小瀬高スピリッツを体得して下さい。

三つめは、「行動」する習慣を身につけて下さい。ピカソは「すべての成功の鍵は行動だ」といい、マーク・トウェインは「前進するための秘訣は始めることだ」と言っています。失敗を恐れることはありません。バスケットでもサッカーでも、シュートは打たなければ入りません。野球ではバットを振らなければ、ホームランにはなりません。失敗は学習とすればいいのです。とにかく様々なことにトライする、「行動」する習慣を身につけてください。

小瀬高校はダイヤモンドのように、たとえ小さくてもきらりと輝いています。みなさんは小瀬高校の学びで、自分磨きをして下さい。